

損益計算書前年度比較

(単位:千円)

区分	2017 A	2018 B	増減額 B-A	増減率	主な理由
費用	7,030,148	7,025,752	△ 4,396	-0.1%	
I. 経常費用(①+②+③+④)	7,029,155	7,025,752	△ 3,403	0.0%	
① 業務費	6,248,823	6,294,072	45,249	0.7%	
教育経費	649,912	662,009	12,097	1.9%	新社会人教育の創設事業(新規)に係る費用の増 5,807 新英米学科開設事業(新規)に係る費用の増 2,975 工学部CAD機器更新・保守経費の増 8,984
研究経費	685,542	656,210	△ 29,332	-4.3%	北方教員研究費の減 △19,510 ひびきの教員研究費の減 △4,096
教育研究支援経費	192,392	250,750	58,358	30.3%	ひびきのネットワーク情報通信業務費(新規)の増 50,132 サーバークラウド化経費(新規)の増 8,100
受託研究費	360,495	302,239	△ 58,256	-16.2%	ひびきの受託研究費の減 △59,505
受託事業費	35,962	76,590	40,628	113.0%	北方受託事業費の増 7,857 ひびきの受託事業費の増 32,291
人件費	4,324,518	4,346,271	21,753	0.5%	常勤職員人件費の増 17,691
② 一般管理費	780,146	722,572	△ 57,574	-7.4%	ひびきのネットワーク情報通信費(市補助)の減 △80,611 北方維持管理費の増 16,643
③ 財務費用	184	101	△ 83	-45.1%	リース資産に係る支払利息の減 △83
④ 雑損	0	9,005	9,005	-	国庫補助等の返還 8,885
II. 臨時損失	993	0	△ 993	-100.0%	
固定資産除却損	993	0	△ 993	-100.0%	
収益	7,181,113	7,050,115	△ 130,998	-1.8%	
I. 経常収益	7,180,120	7,050,115	△ 130,005	-1.8%	
運営費交付金収益	2,014,220	1,906,945	△ 107,275	-5.3%	運営費交付金の減 △107,275
授業料収益	3,394,881	3,390,523	△ 4,358	-0.1%	授業料財源による固定資産購入額の増 6,258(授業料収益減要因)
入学金収益	646,047	672,739	26,692	4.1%	入学予定者の増加に伴う入学金収入の増 27,819
検定料収益	119,847	128,130	8,283	6.9%	志願者数の増加に伴う検定料収入の増 8,301
受託研究等収益	386,435	321,462	△ 64,973	-16.8%	ひびきの受託研究収入の減 △60,485
受託事業等収益	38,692	82,816	44,124	114.0%	北方受託事業収入の増 10,140 ひびきの受託事業収入の増 31,478
寄附金収益	39,338	39,322	△ 16	0.0%	
補助金等収益	179,847	159,602	△ 20,245	-11.3%	北方補助事業収入の減 △17,755 ひびきの補助事業収入の減 △12,516
施設費収益	97,929	100,594	2,665	2.7%	施設整備補助金収入の減 △147,846 過年度仮勘定の費用処理に伴う増 49,000 固定資産購入額の減 △101,511(施設費収益増要因)
資産見返負債戻入	150,552	130,616	△ 19,936	-13.2%	減価償却費の減 △19,936
財務収益	3	1	△ 2	-66.7%	受取利息の減 △2
雑益	112,323	117,360	5,037	4.5%	科研費補助金間接経費収入の減 △12,077、研究費不正弁済金の増 10,570、企業財産保険金収入の増 3,906、財産貸付料収入の増 2,613
II. 臨時利益	993	0	△ 993	-100.0%	
資産見返負債戻入	993	0	△ 993	-100.0%	
当期純利益	150,964	24,363	△ 126,601		
目的積立金取崩額	107,530	171,255	63,725		
当期総利益	258,495	195,618	△ 62,877		

注) 上記の記載金額は千円単位とし、表示単位未満については切り捨て表示しています。